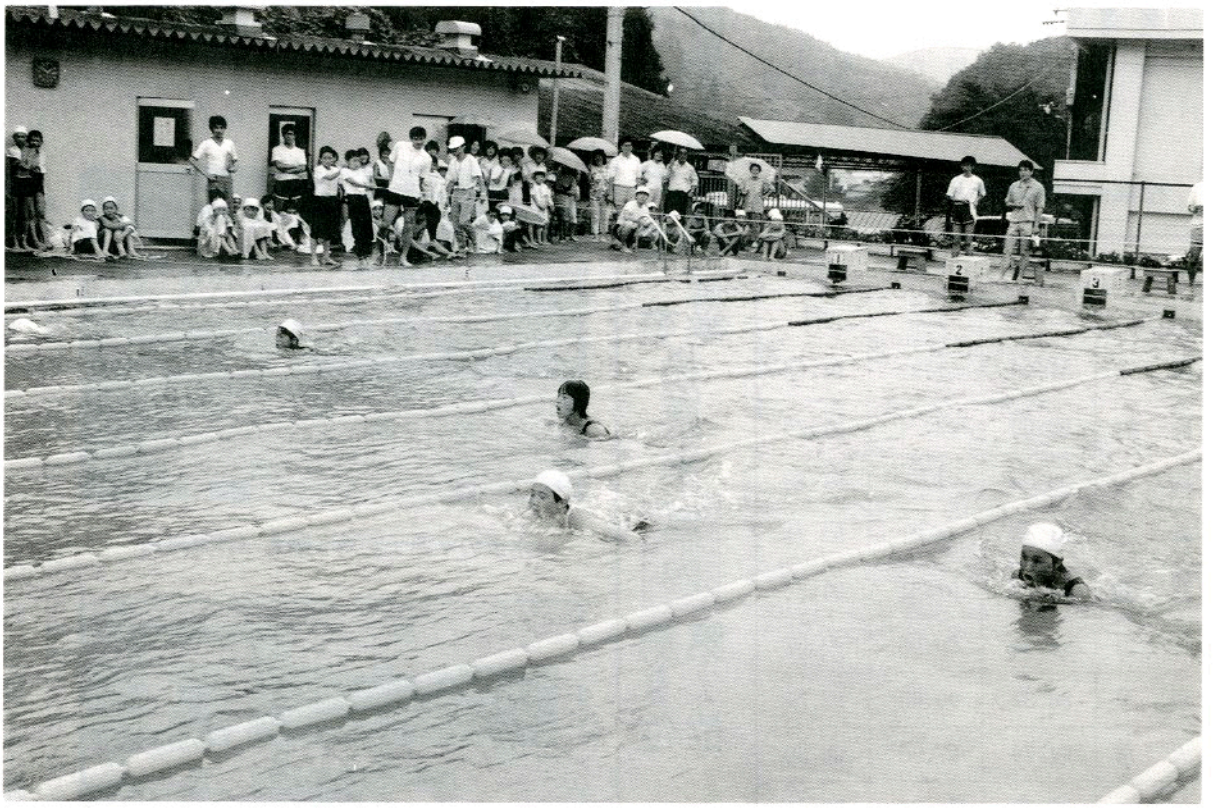
広報
# さめがわ
昭和63年
9月号
No. 417
編集兼発行
鮫川村役場
塙町佐藤印刷所



## 小雨の中、水しぶきをあげ記録に挑戦　－小学校水泳記録会－

毎年夏休み期間中に行われている「鮫川村小学校水泳記録会」が、８月４日村内の６小学校から４年生以上の選手が参加して鮫川小学校プールで実施されました。

梅雨が明けたものの、時折小雨が降る肌寒い天候でしたが、参加した選手たちは元気よく水しぶきをあげ、記録に挑戦しました。

プールサイドには、同級生や先生、家族の人たちが応援に駆け付け熱い声援を送っていました。

成績は、32種目中24の新記録と１つのタイ記録が生まれ、各選手も記録を縮めました。

| | | |
|---|---|---|
| 9月15日 | 敬老会 | |
| 9月20日 | 戦没者追悼式 | |
| 9月21日～30日 | 秋の全国交通安全運動 | |
| 9月25日 | 秋季清掃・道路河川愛護作業<br>火防督励 | |

### 今月の人口
（9月1日現在）

| | | 前月比 |
|---|---|---|
| 人口 | 5,457 | （＋7） |
| 男 | 2,695 | （＋3） |
| 女 | 2,762 | （＋4） |
| 世帯数 | 1,135 | （　0） |

# 村議会議員団 各種事業を視察調査

村政諸施策の成果を確かめる村議会議員団の事業視察が、八月十二日雨の降る中実施されました。

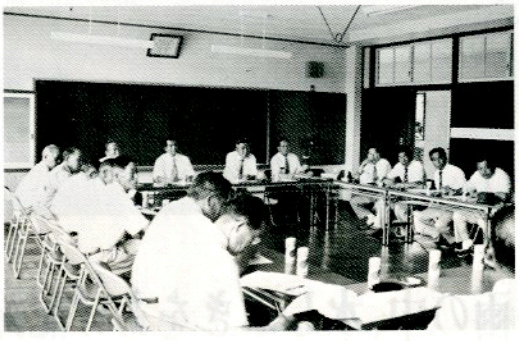
この視察は、昭和六十二年度に村内各地で実施された施設、道路、橋梁、災害復旧事業、治山事業などを視察するもので、午前八時三十分に役場を出発し、途中鮫川中学校では宗田校長から施設の現況や今後の要望などについて話を聞きました。

また、竹飛歩学園では、清水先生から施設の運営状況についての説明がありました。

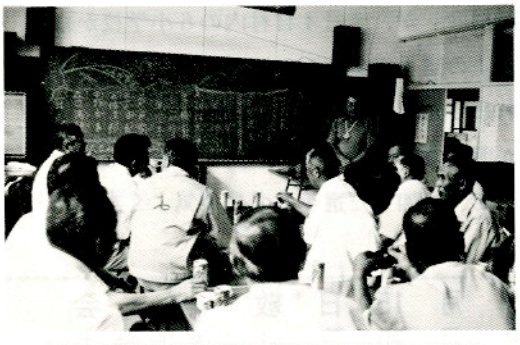
視察終了後、検討会が行われ、今後の課題などについて話し合われました。



▲水道の水源予定地を調査（押目地内）



▲中学校の施設管理について現地で検討（鮫川中学校）



▲清水先生から学園の運営状況について説明を受ける議員団（竹飛歩学園）

# 福島県知事選挙 参議院福島県選出議員補欠選挙 投票率 県内 第9位 第7位

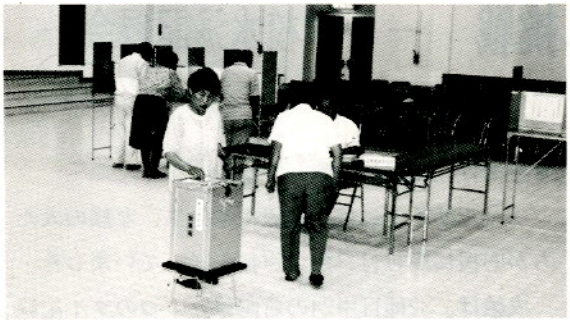
第一三回福島県知事選挙と参議院福島県選出議員補欠選挙が、九月四日県内一斉に行われました。

村内では、八投票所で午前七時から午後六時まで投票が行われましたが、県知事選挙の投票率は九二・〇四％で県内で第九位の成績でした。

なお参議院補欠選挙の投票率は、九一・八一％で第七位でした。

**投票区別投票率（県知事選挙）**

| 区分＼投票区 | 投票率 男 | 女 | 計 |
|---|---|---|---|
| 鮫川 | 91.33％ | 91.37％ | 91.35％ |
| 西野 | 89.68 | 92.74 | 91.23 |
| 西山 | 92.03 | 91.75 | 91.88 |
| 富田 | 91.48 | 94.01 | 92.71 |
| 渡瀬 | 92.03 | 91.04 | 91.51 |
| 青生野 | 91.14 | 96.08 | 93.57 |
| 戸草 | 88.37 | 96.63 | 92.57 |
| 大房 | 94.79 | 97.96 | 96.39 |
| 計 | 91.30 | 92.76 | 92.04 |



# 消防吏員募集

白河広域消防本部

白河地方広域市町村圏整備組合では、消防吏員採用候補者試験を実施します。

一、採用予定人員
男子　若干名

二、受験資格
(一)　学　力
高校卒業程度以上の学力を有すること（学歴は問いません）
(二)　年　齢
昭和三十九年四月二日

# 水稲の作柄が心配

## 異常気象・イモチ病発生

今年の天候は梅雨入りまではほぼ平年と同じ平均気温でしたが、梅雨明けが平年より一〇日も遅れ、五月下旬以降日照時間が不足し、気温も平年より低い日が続きました。

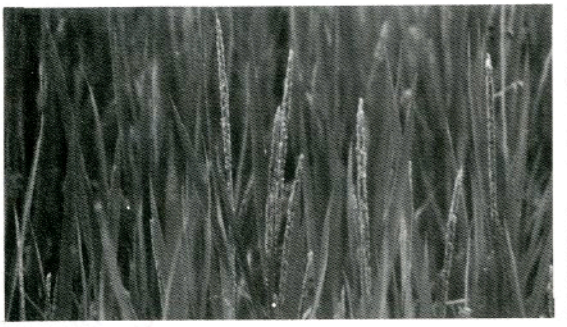
このため、稲の株の分けつが少なく、背丈も伸びず水稲の生育が大巾に遅れました。

その後、イネミズゾウ虫、カメ虫やイモチ病などの病虫害が発生したり、出穂期の低温、日照不足による稲の不稔や未登熟などの被害が出ています。

また、水稲以外の農作物（野菜など）にも異常気象の影響による被害が出始めています。

今後、天候の回復と稲の成熟が待たれます。

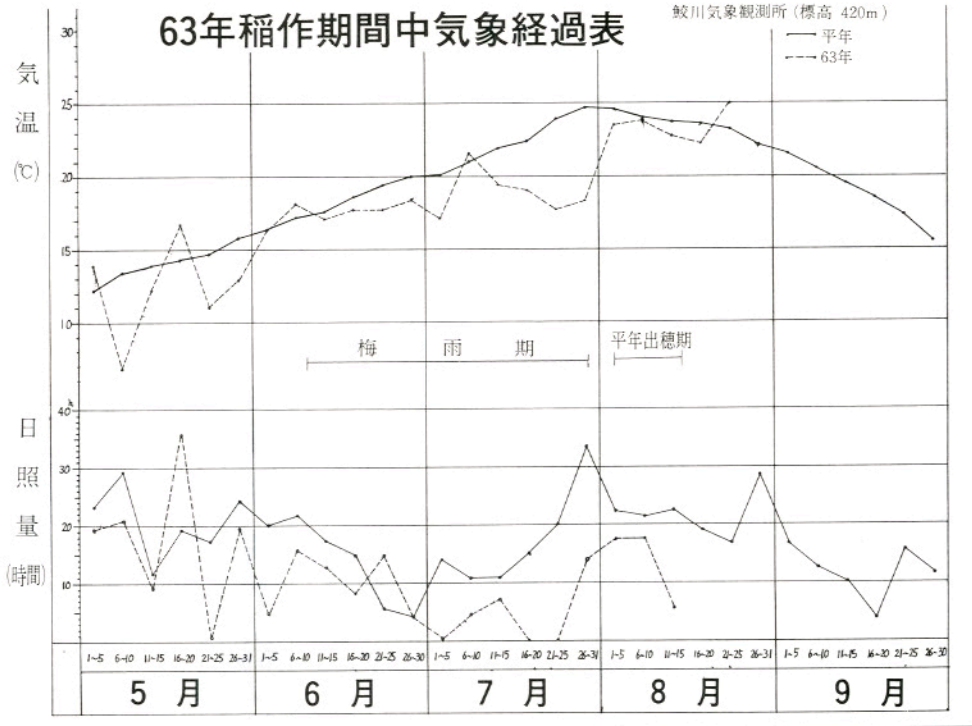
なお、村でも関係機関と協議し、「農作物等異常気象対策本部」を設置しました。



▶標高の高いところや品種によっては、こごまない稲も



▶村内全域に、イモチ病が大量に発生




から昭和四十六年四月一日までに生まれた男子

㈢ 身体の基準

ア、身長…一六五センチメートル以上

イ、体重…五三キログラム以上

三、試験の期日及び場所

㈠ 第一次試験

期日 昭和六十三年十一月六日(日)

場所 県白河合同庁舎（白河市昭和町二六九）

㈡ 第二次試験

第一次試験合格者に通知します。

四、受験申込受付期間

昭和六十三年九月一日から九月三十日まで

五、受験申込及び送り先（問合せ先）

白河市字立石山一五の一

白河地方広域市町村圏消防本部 総務課 消防吏員採用係 宛

電話 〇二四八－二二－二一五五

※ 受験申込書は、消防本部、分署などに備えてあります。詳しいことは鮫川分署におたずねください。

# 9月15日～21日

## 老人福祉週間

### 豊かな老後生活は 健康と生きがいづくりから

九月十五日から二十一日までは「老人福祉週間」です。

長年にわたり社会につくして来た高齢者を敬い、長寿を祝うとともに、お年寄り自らも常に心身の健康に注意し、今まで培ってきた知識と経験を一層社会に役立てていただこうというものです。

また、すべての人々がお年寄りの福祉について関心を持ち、理解を深め、生きがいのある福祉社会を築いていくことを目的に定められたものです。

村では、九月十五日に敬老会を行いますが、今年の敬老会には六一二人の方々が招待されます。

#### 健康は一生の財産

昭和六十二年の日本人の平均寿命をみると、男性が七五・六一歳、女性が八一・三九歳となり、前年より約〇・四歳伸びました。

しかし、昭和六十一年の国民生活基礎調査（厚生省）をみてみると、六五歳以上のお年寄りの有病率は、一、〇〇〇人中六四四・五人にものぼり、かなりのお年寄りが病気と闘いながら暮らしていることがうかがえます。

高齢者の健康状態には、次の四つの特徴があるといわれます。

① 病気にかかりやすい
② 一人の患者がいくつもの病気をもつことが多い
③ 慢性の病気が多く、治療が長くかかりがちになる
④ 再発や他の病気の併発を起こしやすい

この四つのことを頭において、若いうちから日々の健康づくりを心がけていくことが大切です。「栄養のバランスを考えた食事をとる」「体操や散歩などの適当な運動をする」「定期的に健康診断を受ける」ことなどを実行しましょう。

※有病率―調査期間中に、対象者の訴えた自覚症状の件数を、人口一、〇〇〇人に対して出した割合

#### 人生の完成期を いかに過ごすか

##### 長く続けられる趣味を持つ

趣味のある人生は、「次に何をやろう」「次はこうしてみよう」という創造性や楽しさが持てるため、心に張りができ、若さを保つことにもつながります。

また、趣味を通じて、若い人から高齢者までさまざまな人と知り合うことができます。

地域でボランティア活動をと思っている方には、ボランティア活動をおすすめします。

地域の施設や環境の整備、若い世代に人生の経験や知識、技術などを教えることなど生きがいを持つことが大切です。

### 長寿者番付

（9月1日現在）

| 順位 | 氏名 | 年齢 | 生年月日 | 住所 | 世帯主 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 星　フヨ | 97 | 明24・1・11 | 越虫 | 武 |
| 2 | 湯坐　武彌 | 96 | 明24・10・15 | 真坂 | 和弥 |
| 3 | 中川西　嘉廣 | 95 | 明26・5・10 | 中内 | 嘉安 |
| 4 | 岡部キセノ | 95 | 明26・7・25 | 前沼 | 伝 |
| 5 | 本郷マサ | 95 | 明26・8・21 | 戸草 | 広美 |
| 6 | 山形スエ | 94 | 明26・11・9 | 中野町 | 叶 |
| 7 | 鈴木ミキ | 93 | 明28・7・19 | 馬場 | 輝男 |
| 8 | 鈴木シン | 92 | 明29・2・20 | 鍬木田 | 松本直春 |
| 9 | 藤田正成 | 92 | 明29・5・9 | 茅 | 敏 |
| 10 | 矢吹イツ | 91 | 明30・7・20 | 仁田 | 一二 |

## 間伐材で机といすを製作

東白川郡森林組合では、奥久慈林業地域の間伐で、学童用の机といすを製作しました。

間伐の促進とともに、間伐材の利用開発に取り組んでおり、今回製作した机といすは、この成果の一つです。

スギ、ヒノキの間伐材で作った机といすは、美しい木目と独特の香りを持っており、木の優しさと温かさを感じさせます。

また、軽くて柔らかい等の特性があり、子供たちが持ち運びやすい利点があります。

組合では、一人でも多くの子供に、木の良さを知ってもらうきっかけにしたいと、今後普及を図っていくことにしています。

間伐材の利用開発は、間伐材の需要拡大を通して、村の林業の緊急課題である間伐の促進につながるものです。

村では、間伐材モデル施設設置事業、間伐実施事業等で、今後とも間伐材の利用開発や間伐等を推進していく予定です。



▶間伐材を利用して作られた机といす

# 雨でも泳げるトレセンプール 大人気！

今年は例年より梅雨明けが遅れ、八月に入ってからも涼しい日が続きましたが、農業者トレーニングセンタープールでは五月十日にオープンしてから八月三十一日まで一二、八六六人（うち村外七九九人）の利用がありました。

今年は、雨の日が多く海に入れなかったせいもあって雨天でも泳げるトレーニングセンタープールは人気が高く、連日にぎわいました。また、村外から泳ぎにくる人も多く屋根付きプールは大好評でした。





# ウワァー すばらしい！
## JR水戸支社職員 鹿角平でキャンプ

八月二十七・二十八日の二日間、JR東日本水戸支社の社員が、鹿角平でキャンプを行いました。

JR水戸支社では、来年から鹿角平で都市部の子供たちを対象に、「自然体験学習」キャンプを企画しており、今回はその実習として、試行的に実施されたものです。

支社長以下九〇人が参加され、鹿角平の草原の広さに全員ビックリ「北海道に来た見たいだ」、「星と月の美しさはすばらしかった」など大草原でのキャンプを満喫して行かれました。

村では鹿角平の一部を観光施設として整備中であり、この利用についても今後検討していく考えです。



# 秋の全国交通安全運動
## 9月21日～30日

## 思いやり みんなですすめる 交通安全

九月二十一日（木）から九月三十日（金）までの一〇日間「秋の全国交通安全運動」が実施されます。

この運動は、広く国民に交通安全知識を普及し、その交通安全思想の高揚を図るとともに、正しい交通ルールと交通マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止を図ることを目的としています。

◎ 運動の重点

一、高齢者の交通事故防止

二、青年運転者の無謀運転の防止

三、正しい方法によるシートベルト・ヘルメット着用の徹底

◎ 推進事項

○ 夜間、道路を歩くときは明るい色の服装や反射材等を着用し運転者によく見えるようにする。

○ ヤングライダーやヤングドライバーの事故防止

・ 交通法規の遵守

・ 相手の行動や危険を予測する能力を養い、他人への思いやりの心を持つ

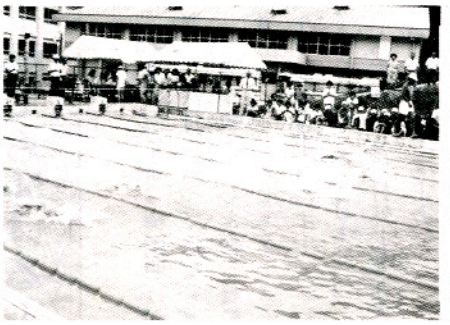
○ シートベルトを正しく締める

○ オートバイを運転するときは必ずヘルメットを正しくかぶる

### シートベルトを正しく締めよう！



# 第6回鮫川村小学校水泳記録会成績



■　男　子

◆四年▼二五㍍自由形①鈴木洋平（鮫川）19秒6〈大会新〉②阿久津勝（西山）21秒2〈タイ記録〉③矢吹勇逸（西野）▼二五㍍平泳ぎ①金沢正人（鮫川）22秒8〈大会新〉②我妻伸一（西山）◆五年▼五〇㍍自由形①鈴木文明（鮫川）41秒7②斉藤義男（西山）③須藤智裕（西野）▼五〇㍍平泳ぎ①佐川竜男（鮫川）49秒9②関根満（西山）52秒3〈＝以上大会新〉▼五〇㍍背泳ぎ①金沢由樹（鮫川）50秒1▼五〇㍍バタフライ①前田照文（鮫川）49秒7▼一〇〇㍍自由形①鈴木文明（鮫川）1分55秒2②沢口誠治（青生野）▼一〇〇㍍平泳ぎ①金沢由樹（鮫川）1分46秒9②関根満（西山）1分55秒〈＝以上大会新〉◆六年▼五〇㍍自由型①岡崎進也（鮫川）37秒3②藤田耕治（青生野）③小松喜明（渡瀬）▼五〇㍍平泳ぎ①蛭田利幸（鮫川）51秒9②我妻達也（西山）53秒1▼五〇㍍背泳ぎ①藤田耕治（青生野）42秒9②佐川一男（鮫川）③我妻誠（西山）▼五〇㍍バタフライ①森紀幸（鮫川）41秒7〈大会新〉②関根裕則（西山）▼一〇〇㍍自由形①岡崎進也1分3秒0②斉藤隆幸（西山）③山形利実（青生野）▼一〇〇㍍平泳ぎ①矢吹功（西野）1分51秒0②我妻達也（西山）③蛭田利幸（鮫川）▼二〇〇㍍メドレーリレー①鮫川小2分56秒8〈大会新〉②西山小▼二〇〇㍍リレー①鮫川小2分45秒8②西山小③青生野小

■　女　子

◆四年▼二五㍍自由形①岡部民江（青生野）21秒2②関根千佳（鮫川）③水野明美（西山）▼二五㍍平泳ぎ①関根利枝（西山）25秒5②山本恵子（鮫川）25秒6〈＝以上大会新〉◆五年▼五〇㍍自由形①矢吹裕枝（鮫川）40秒5②板橋茂子（西山）③北真澄（西野）▼五〇㍍平泳ぎ①湯坐美香子（鮫川）51秒6〈大会新〉②鈴木恵美子（西野）▼五〇㍍バタフライ①宗田香織（鮫川）46秒1〈大会新〉▼一〇〇㍍自由形①矢吹裕枝（鮫川）1分35秒3〈大会新〉②板橋茂子（西山）▼一〇〇㍍平泳ぎ①湯坐美香子（鮫川）1分48秒6〈大会新〉②鈴木恵美子（西野）◆六年▼五〇㍍自由形①庄司広美（鮫川）37秒6〈大会新〉②沢口久美子（青生野）③西野千春（西野）▼五〇㍍平泳ぎ①田子裕子（鮫川）45秒9〈大会新〉②岡部久子（青生野）③芳賀いずみ（渡瀬）▼五〇㍍背泳ぎ①宗田鈴穂（鮫川）44秒2〈大会新〉②金沢豊子（青生野）③北條隆子（西野）▼五〇㍍バタフライ①森田三恵子（青生野）45秒1②庄司広美（鮫川）46秒3〈＝以上大会新〉▼一〇〇㍍自由型①蛭田育美（鮫川）1分30秒4②八代真樹子（青生野）③鈴木美幸（西野）▼一〇〇㍍平泳ぎ①田子裕子（鮫川）1分40秒5〈大会新〉②関根美香子（西山）③岡部久子（青生野）▼二〇〇㍍メドレーリレー①鮫川小2分55秒1②青生野小3分09秒7〈＝以上大会新〉③西山小▼二〇〇㍍リレー①鮫川小2分41秒5〈大会新〉②青生野小③西山小

## 鮫川勢11種目で1位
### 東白川小学校水泳大会

第一四回東白川小学校水泳大会が、八月八日棚倉町営プールで行われ、村内から各小学校が参加しました。

この大会では、村内小学校勢が大活躍し、二二種目中、一一種目で一位、二位六種目、三位五種目の入賞を果しました。記録は次のとおりです。

■　男　子

▼学校対抗リレー二〇〇㍍自由形①鮫川小▼学校対抗リレー二〇〇㍍自由形②鮫川小⑥西山小▼学校対抗リレー二〇〇㍍メドレー①鮫川小2分50秒7〈大会新〉⑤西山小▼五〇㍍自由形◇五年＝③前田照文（鮫川）▼五〇㍍平泳ぎ◇五年＝①佐川竜男（鮫川）③金沢由樹（鮫川）▼一〇〇㍍自由形◇六年＝①岡崎進也（鮫川）▼五〇㍍背泳ぎ①藤田耕治（青生野）40秒9〈大会新〉②佐川一男（鮫川）▼五〇㍍バタフライ①森紀幸（鮫川）

■　女　子

▼学校対抗リレー二〇〇㍍自由形①鮫川小▼学校対抗リレー二〇〇㍍メドレー①鮫川小2分54秒1〈大会新〉②青生野小▼五〇㍍自由形◇六年＝②沢口久美子（青生野）▼五〇㍍平泳ぎ◇五年＝①湯坐美香子（鮫川）◇六年＝①田子裕子（鮫川）45秒2〈大会新〉▼一〇〇㍍自由形◇五年＝③矢吹祐枝（鮫川）◇六年＝②蛭田育美（鮫川）③渡辺さおり（鮫川）▼一〇〇㍍平泳ぎ②藤田真己（鮫川）▼五〇㍍背泳ぎ◇五年＝①宗田鈴穂（鮫川）▼五〇㍍バタフライ①宗田香織（鮫川）③森田三恵子（青生野）

# 第11回ラジオ体操コンクール

## 700名が参加

鮫川郵便局主催による「第一一回ラジオ体操コンクール」が、夏休み最後の日の八月二十五日に青少年広場で行われ、村内の小学校から一〇五チーム・五二五人と鮫川ライオンズクラブ会員や青少年健全育成協議会中野支部、それに父兄など合わせて七〇〇人が参加しました。

午前六時十五分に競技が開始され、夏休み期間中に練習した成果を競いました。

競技終了後、大池郵便局長からラジオ体操はどこでも、何人でも行うことができるので健康づくりのため続けてくださいとあいさつがありました。

続いで、芳賀村長、NHK郡山支局長、我妻ライオンズクラブ会長からそれぞれ祝辞がありました。

審査の結果、成績は次のとおりです。

◎優秀学校賞

鮫川小学校児童会

◎優秀チーム賞

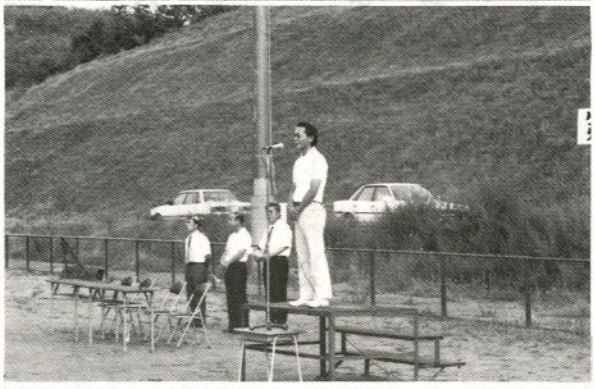
▼中沢一（富田小）▼北方部一（西山小）▼西方部A（青生野小）▼関下（渡瀬小）▼石井草二（鮫川小）



▶一〇五チーム（五二五人）が参加



▶元気に体操をする小学生



▶主催者あいさつ（大池郵便局長）

# 夏まつり
# 保育所児童館花火大会



▶親子そろって楽しい花火・夜のつどい（西山児童館）



▶夜空に打ち上げられる花火を見あげる園児と保護者たち（鮫川保育所）



▲ファイヤーを囲んで楽しい踊り（渡瀬保育所）

お元気ですか

保健婦です

# 子供の健康管理 考えていますか

## ――子供の「成人病予備軍」が増えている――



困ったことに子供の成人病予備軍が増加の一途をたどっています。

十代で心筋梗塞で死亡、小中学生二万人に一人は糖尿病、また、子供の脳卒中で半身マヒになったり……そんな恐怖のデータや実例が増えてきました。

その原因は、幼児期からの食生活（栄養の偏りや過剰摂取）や運動不足などにあります。

今や、成人病は、成人の病気とは言えなくなっています。そこで、成人病の予防は、子供の時から、親も一諸になって生活習慣を改める必要があるのではないでしょうか。

## 知っていますか

### ――「オカァサンヤスメ」と「ハハキトク」食――

電報文のようなこの二つは、いずれも、子供の好きな食べ物の頭文字をとったものです。

オ＝オムレツ
カァ＝カレーライス
サン＝サンドイッチ
ヤ＝ヤキソバ
ス＝スパゲティ
メ＝メダマヤキ

ハ＝ハンバーグ
ハ＝ハムサンド
キ＝ギョーザ
ト＝トースト
ク＝クリームスープ

これらの共通の特徴は

①血中コレステロールの増加を招く飽和脂肪酸が多いこと。（高コレステロール・肥満）

②魚や野菜が少ないこと。

③「軽食」であまりかまなくても良いこと。

④母親が家庭で調理らしい調理をしなくてすむ食べ物であるということ。

そのほかに、外食には子供の好きな物を注文し、栄養のバランスよりも、むしろ子供の意見を尊重しがちになってきています。

子供の健康を考えるならば子供の将来のために、親がまず考えなければならない問題なのではないでしょうか。!?

## ⑨月⑩月の健康カレンダー

| 種別 | | 実施日 | 対象者 | 受付時間 | 会場 |
|---|---|---|---|---|---|
| 乳幼児健康診査 | 4か月児健診 | 9月14日(水) | 63年5月生まれの者 | 午後1:00～2:00 | 棚倉保健所 |
| | | 10月12日(水) | 63年6月生まれの者 | 〃 | 〃 |
| | 乳児健診 | 9月28日(水) | (6～7か月児)63年4月・5月生まれの者 | 午後1:10～1:20 | 山村開発センター |
| | | | (9～10か月児)63年1月・2月生まれの者 | 〃 1:30～1:40 | 〃 |
| | 1歳6か月児健診 | 10月26日(水) | 62年2月・3月生まれの者 | 〃 1:30～1:40 | 〃 |
| | 3歳児健診 | 10月26日(水) | 60年8月・9月生まれの者 | 〃 1:10～1:20 | 〃 |
| 予防接種 | ポリオ（小児マヒ）生ワクチン投与 | 第1回目9月5日(月) | 生後3カ月～1歳未満の乳児 | 村内7か所で実施（対象者には別途通知します） | |
| | | 第2回目10月17日(月) | | | |
| | 三種（百日ぜき・ジフテリア・破傷風）混合ワクチン予防接種 | 第1回目9月13日(火) | 2歳以上の幼児 | | |
| | | 第2回目10月11日(火) | | | |
| | インフルエンザ | 第1回目10月20日(木) | 園児・児童・生徒等集団生活を営む者 | 学校・幼稚園・保育所等 | |
| 妊婦 | 母子手帳交付日 | 9月12日(月)<br>9月24日(土)<br>10月15日(土)<br>10月29日(土) | 鮫川村に住所があり妊娠していることが明らかな者 | 午前8:30～正午 | 鮫川村役場内 |
| | ※各種健康診査・予防接種には必らず母子手帳を持参してください。 | | | | |

# 鮫川花火大会



お盆恒例の鮫川村商工会青年部主催による「第10回鮫川花火大会」が８月15日午後７時から鮫川中学校下で行われました。

この日は朝から時折強い雨が降り開催が危ぶまれましたが、午後には雨もあがり予定どおり開催され、夏の夜空に700発の花火が打ち上げられ、観客の目を楽しませました。また、巡ケ作地内の沿道には夜店も出てにぎわいを見せました。

# 手作り下着を寄贈



村商工会婦人部（部長＝宗田ハルノさん）から、村内の寝たきり老人の皆さんへと、心のこもった手作りの下着（腰巻）が贈られました。

さっそく各地区の民生委員さんを通じ、27人の方々にお盆前に配布され、喜ばれました。

ありがとうございました。

## 心あたたまる寄附

（村社会福祉協議会へ）

○　字新宿　白土愛子様
亡母（とき様）の遺志により
三〇、〇〇〇円

○　字新宿　長田正男様（棚倉警察署鮫川駐在所勤務）
八月三日、村主催交通安全講座講師謝礼金を、社協運営費として
五、〇〇〇円

# 文芸

## 俳句

上　高坂　蚯切

終戦日花に余生の香を焚く
大　塩　矢吹　呂孝
徽(むび)拭いて一輪ざしを飾りけり
反　田　小山田清哲
新盆の母の灯籠高く吊る
新　宿　斉須　信子
きりぎりす紛れ込んでる紫蘇の束
横　座　矢吹　茂
茄子胡瓜穫(もご)るよろこびの老いにあり
宿ノ入　田中　義明
山百合の花の峠を振りかえる
道少田　山本五十鈴
核の日の刈り残さるる百合の数
押　野　山本　恵子
じゃがいもの皮むき上げしキャンプの子
鮫川高校　沢　草二
しゃぼん玉夏の草原内臓す
道少田　山本　朗史
百雷の痛痕渡る被爆の闇
福島市　中井　恒峯
一室に閑じ込もりたる夏の雨

## 短歌

名　下　須藤美代子
候補者を迎えんと集う村人ら
今日は稲の花かかりしを言う
新　宿　杉山　忠男
半世紀経し小学校教へ子の暑中見舞に呆けずと返書す
青生野　吉成　タカ
低温の長梅雨明けず土用入り
一刻の晴にとんぼ飛ぶ見ゆ
折　戸　阿久津ミツ
浴室の窓透き見ゆる庭池に真鯉緋鯉の泳ぎうるわし
棚　橋　関根　一好
徳姫の想いや遺る白水の阿弥陀み像の半眼の慈悲
広　畑　岡部ヒサ子
新聞を畳の上に広げ読むそれが近頃板につきたり
新　宿　関根　京子
癌登録カードのわが名消える日を祈りて眠るひとり寝の床
越　虫　星　武
秋づける八溝の峡はみどり濃くこめるさ霧に峯おぼおぼし
本　坂　藤田　初江
習い初めて富士山の詩を吟ずれば夫は後で笑いつつきく
宿ノ入　宗田　俊江
窓越しに朝陽一杯浴びながら桔梗の花は誇らしげに咲く
遠ケ竜　中川西好幸
いのちある限りをわれは守りゆくわが畑の土今日も踏みつつ
酒　垂　石井　カヤ
汗流し曾孫の湯浴(ゆあ)み手伝うもわれの楽しき日課となりぬ
巡ケ作　鈴木　米子
早朝より電話が鳴りて子のテニスの試合は延びて今日も雨降る

## 農委だより

**9月1日～30日**

# 農地違反転用防止対策強化月間

最近の経済情勢の変化に伴い、農地が無断で転用される事例が見受けられます。

このため、「農地を守り、有効に利用する運動」が全国的に展開されていますが、村の農業委員会でも農業生産の基盤であり、貴重な資源である農地を守るため、今年も九月一日から三〇日までを特に「農地違反転用防止対策月間」とし、村内一円の農用地管理パトロールを実施します。

これは、違反転用を未然に防止するために、農地法の趣旨と意義を農業関係者に周知徹底し、法尊重の気運を盛り上げていくものです。

**【農地の転用とは】**

農地等を住宅、資材置場、駐車場はもとより、山林など農地以外の用途に転用することです。

**【転用許可を必要とする農地等とは】**

田、畑、樹園地等の農地、採草放牧地です。

登記簿上の地目が、宅地、山林等になっていても、現況が農地である場合は農地として取り扱われますので、他の用途に転用する場合には、農地法の許可が必要となります。

**【無断転用には厳しい措置】**

無断転用者には県知事が工事等を中止させたり、もとの農地に復元させることがあります。これに従わない場合は最高三年以下の懲役又は、一〇〇万円以下の罰金に処せられます。

農地のことは、まず農業委員会にご相談ください。

# 農地取得資金に新しい制度

## 担い手農家に貸付

大規模な経営に規模拡大する担い手農家には、今年度から農地等取得資金に「特定貸付限度額」が新設されました。

個人の場合は、最高五千万円、農業生産法人は一億五千万円まで借りられます。

この「特定貸付限度額」の対象は、

①農業委員会のあっせん
②農地保有合理化促進事業等の農地取得の場合に限られます。

「特定限度額」の適用を受ける要件は、従来の要件に加えて、次の三つの要件すべてを満たすことが必要となります。

一、経営主又はその後継者がおおむね四五歳以下であること（まだ後継者が就農していない場合は、経営主がおおむね四五歳以下であること。四五歳以下の後継者がいる場合には、経営主は高齢でもかまわない。農業生産法人の場合には、常時従事者である構成員の年齢要件となります。）

二、取得前の経営規模がおおむね三ヘクタール以上であること。

三、貸し付けを受ける農業経営のおおむね五～一〇年後の目標農業所得が自立経営農家のおおむね平均以上であること（以下参照）

◎単一経営（一つの作目の現金収入の額が農業現金収入総額の八割以上を占めている経営）

ア、稲作経営　六、一三七千円
イ、酪農経営　七、二四四千円
ウ、その他　七、二三四千円

◎複合経営

ア、稲作主　五、九九〇千円
イ、酪農主　六、七七八千円
ウ、その他　六、五六一千円

特定貸付額の適用を受ける「担い手による取得」は、真に意欲のある担い手農業者にのみ貸付を行う必要があります。

# みんなの相談室

## 農業者年金

**〔問〕** 基準日前（満六〇歳になる一年前の日）に農地法の許可を受け、売り渡した農地があります。この農地の所有権移転登記が未済のため登記簿上は私名義となっていますが、経営移譲に当たってこの農地を処分する必要があるのでしょうか。

**〔答〕** 農地等の処分の効力は、農地法第三条の規定に基づく許可の日、又は当事者が農地等の権利を移転することを約した日のいずれか遅い日（登記原因の日）に生ずることになります。

したがって、質問の場合は、農地等の処分の効力はすでに発生しており、単に登記名義の書替えが済んでいないだけのことですから、当該農地等は経営移譲に当たっての処分対象農地等にはなりません。

しかし、登記簿上の所有名義と実際の所有者とが異なる状態のまま放置しておくことは、経営移譲が行われたか否か疑義を招くことにもなりかねないので、速かに登記し名義の書替えを済ませてから経営移譲するようにしてください。

# 公民館だより

## 青春エンジョイ
### 高校生のつどい

自然に親しみながら、学校生活とは違った学習活動を通して、同世代の交流をはかることを目的とした「高校生のつどい」が、八月二日と三日の二日間にわたり、東白川農商高校鮫川分校生二三名、県立石川高校生、棚倉高校生、白河高校生各一名、計二六名が参加して開催されました。

一日目の開講式では、公民館長、和知社会教育委員長、板垣鮫川分校長のあいさつがあり、ウォークラリーで仲間づくりをしたあと、野外キャンプ地の鹿角平に向かいました。



野外キャンプは、鮫川小学校の後藤・荒川両先生と、鮫川分校の先生らの指導により、テント設営、野外調査、キャンプファイヤーが行われましたが、キャンプ場建設の工事中であり、テント設営地は砕石だらけ、水道は蛇口が一つという現場状況と、断続的な雨に悩まされながらの野外活動となりました。

二日目は、朝食、テント撤収のあと、旧赤坂家長屋門、渡瀬村救荒修祭記碑、江竜田の滝、富田薬師堂等村南部の文化財、名勝地を巡り、山村開発センターに帰って解散となりました。

## 祖先を訪ねて
### 文化財教室

八月十一日に予定された文化財教室は、雨天のため八月十九日に延期され、村内各小学校の四・五・六年生四六名が参加し実施されました。

この文化財教室は、村内の豊かな自然にふれながら、代表的な文化遺産をめぐり、この地で生計を営み、文化を育んできたわたしたちの祖先のあしあとを訪ね、ふる里に対する理解を深めることを目的として開催されたもので、木造揚柳観音菩薩坐像（大塩の観音様）、西山のイチイ、水野家書院、追分石、切石観世音、富田薬師堂、渡瀬村救荒修祭記碑、旧赤坂家長屋門、江竜田の滝、鹿角平、天狗橋の文化財八か所、名勝地三か所を訪ねました。



▲熱心に説明を聞く子供たち

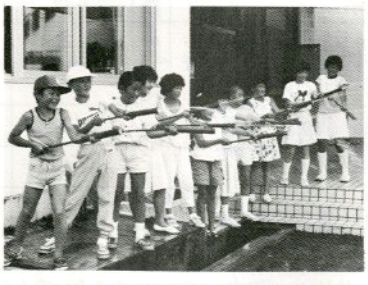
参加した子供たちは、熱心に説明を聞き、めったに接することのできない文化財等を見て歩きました。

## 楽しい手づくりおもちゃ

ふる里少年教室第二回講座「竹細工」教室は、斉藤輔男さんを講師としてお招きし、八月九日、山村開発センターにおいて三五名の児童が参加して行われました。

竹とんぼと水鉄砲の製作に取り組みましたが、カッターナイフを持ってきた子供や、家庭にナイフがないという子供が何人かいました。

竹切り、竹割りもさることながら、竹を削るナイフの使い方が非常に危っかしく、参加者も悪戦苦闘してどうにか作品を作りあげましたが、自分の手で作る楽しさ、自分が作ったおもちゃで遊ぶおもしろさを十分満喫しました。



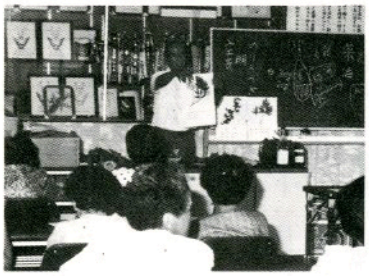
▲見よ自作水鉄砲の威力を

## 社会学級
### 第三回講座

八月二十五日から二十七日までの第三回講座は、西野、西山、富田、渡瀬の各教室で「法話」、中央、青生野の各教室で「薬草」のお話を聞きました。

長谷川慶信先生を招いた「法話」では、現在物質面は豊かな満足社会となったが、この陰には昔の苦労と努力があり、高齢者には、昔培ってきた伝統と生活を子供に伝え、家庭中の習慣的な生活を通して、子供たちの精神を鍛えていく責務あると、と説かれました。

山田文男先生による「薬草」の話では、薬草に対する関心を一層深めることができました。



▲講師も学級生も熱が入る

# 人権擁護相談所を開設

## 10月1日は「法の日」

あなたの人権は守られていますか。あなたの幸せは傷つけられていませんか。

次のような困りごと、もめごとをお持ちの方は気軽においでください。

相談は個別にうかがい、内容はすべて秘密にいたします。

○登校拒否に関する悩み、児童・生徒間の「いじめ」、教職員による体罰、家族・夫婦のいざこざ、相続でのもめごと、隣・近所との争い、借地・借家のもめごとなどの問題

一、日　時　十月四日（火）午前一〇時～午後三時まで

二、場　所　山村開発センター

三、相談員　大楽勝男さん、鈴木嘉上さん、法務局白河支局職員

# 国民年金作品展募集

福島県と㈶福島県国民年金福祉協会では、第一九回国民年金展の作品を募集しています。ふるって応募してください。

一、目　的

国民年金に関する作品（習字）を募集することにより、制度の普及を図る。

二、応募資格

㈠　出品数　一人一点

㈡　作品の規定　半紙版（おおむね、24cm×34cm）を使用し、作品には必ず学校名、学年、氏名を記入すること。（学校名は校名印でも可）

㈢　課　題

三年生　『ゆめ』

四年生　『安心』

五年生　『国民年金』

六年生　『社会保障』

四、締切日

昭和六十三年九月三十日

五、作品の送付

福島県生活福祉部国民年金課――応募者名簿を添付のうえ、学校を通じて送付してください。

六、優秀作品

入賞者には、賞状と賞品を贈呈します。

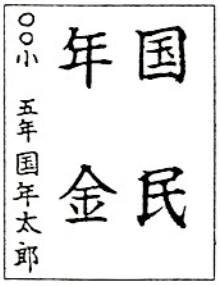
知事賞　4点

教育長賞　12点

佳作　36点

七、発　表

昭和六十三年十一月初旬に各報道機関及び広報紙に発表するほか、入賞作品は福島市等で開催される国民年金作品展に展示します。




記入例

**心配ごと行政相談**

9月20日(火)
午前10時～午後2時
山村開発センター

## おめでた

七　月

新宿　前田圭亮　父前田博之

戸草　矢内安男　父矢内安正

八　月

越虫　野内ひかる　父野内　旭

戸草　芳賀紀幸　父芳賀幸夫

## おくやみ

八　月

| | 歳 | |
|---|---|---|
| 新宿　白土とき | 88 | 世帯主　白土愛子 |
| 滝平　圓井リウ | 88 | 圓井喜一 |

## 今月の納付

固定資産税　第三期
国民健康保険税　第四期
国民年金保険料
納期限　9月26日

## 休日の在宅当番医

（9～10月）

| 月日(曜) | 当番医院 棚倉町 | 塙町 | 石川町 |
|---|---|---|---|
| 9月15日(木) | 薄葉 | 根本 | 矢吹中央 |
| 18日(日) | 大木 | 厚生病院 | 田中央 |
| 23日(金) | 東白川中央 | — | 石川中央 |
| 25日(日) | 和田 | 石川 | — |
| 10月2日(日) | 阿部田 | — | 大野・円谷 |
| 9日(日) | 藤田 | — | 三瓶・大野眼科 |
| 10日(月) | 勝菅 | 中島 | 中島・添川 |
| 16日(日) | 菅薄 | 車根本 | 務本 |
| 23日(日) | 薄大 | 厚生病院 | 山— |
| 30日(日) | 大木 | | |

## ゴミの収集日

| 収集コース | 種別 | 9月 | 10月 |
|---|---|---|---|
| 江竜田～中野町～福原～彦次郎～鍬木田～前沼～広畑～湯ノ田～巡ケ作～役場～保育所コース | 可燃物 | 1.5.8.12.19 22.26.29 | 3.6.13.17 20.24.27.31 |
| | 不燃物 | 2.16.30 | 14.28 |
| 農協前～農協倉庫～給食センター～道少田～教員住宅～鮫川分校（木曜のみ）～伏木田～大塩 | 可燃物 | 1.5.8.12.19 22.26.29 | 3.6.13.17 20.24.27.31 |
| | 不燃物 | 2.16.30 | 14.28 |
| 鮫中～真坂～寅卯平～茅～酒垂～清石～塚本～折戸～宝木～水口～落合～官沢コース | 可燃物 | 7.14.21.28 | 5.12.19.26 |
| | 不燃物 | 1.29 | 13.27 |
| 石井草～前田～鬼越～戸倉～菅田～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース | 可燃物 | 7.14.21.28 | 5.12.19.26 |
| | 不燃物 | 9 | 21 |
| 越虫～青生野～葉貫～戸草～蕨ノ草～湯ノ田～中沢コース | 可燃物 | 7.14.21.28 | 5.12.19.26 |
| | 不燃物 | 14.28 | 12.26 |
| 官代～栖久保～遠ケ竜～内ケ竜コース | 可燃物 | 7.14.21.28 | 5.12.19.26 |
| | 不燃物 | 2.16.30 | 14.28 |

※　休日は、可燃物・不燃物を出さないでください。
※　ゴミは、収集日の朝に出してください。